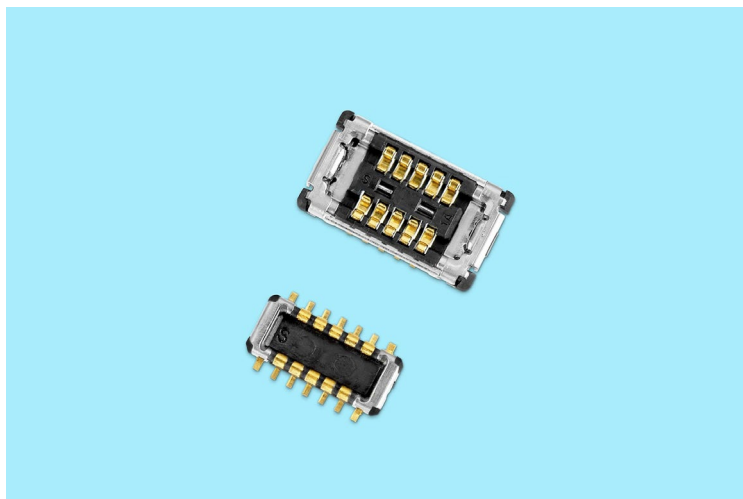


## <新製品情報>

### 業界最小クラスの基板占有面積を実現 5G 対応 アンテナ接続用「高周波基板対基板コネクタ」を開発



当社はこのほど、高周波に対応したアンテナ接続用基板対基板コネクタ「RB-1 シリーズ」を開発しました。

近年、次世代通信規格 5G の本格化に伴い、通信機器に搭載されるアンテナの数が増加しています。従来の同軸ケーブルタイプによる接続では複数のコネクタが必要なため、スマートフォンなどの通信機器内の配線が煩雑となる課題がありました。本 RB-1 シリーズの採用により、コネクタ 1 つでの接続が可能となり、データ通信の大容量化・高速伝送化や機器設計の簡素化・生産性向上を実現します。

本製品は、ピッチ 0.35mm、嵌合高さ 0.6mm、奥行 2.1mm（10、12、14 極共通）と業界最小クラスのサイズを実現しながらも、優れた高周波特性を有しています。

また、 $\pm 0.25\text{mm}$  の誘い込み構造（嵌合アライメント）と金属シェル同士が接触する構造により、嵌合時の作業性と堅牢性を確保します。同時に高い保持力を持ち、耐落下衝撃性や耐振動性にも優れています。

#### 【使用用途】

スマートフォン、タブレット、ノート PC、ルーター、アンテナモジュール、IoT 機器等



発表日	2020年8月25日				
リリース番号	1130CS				
製品名	高周波対応基板対基板コネクタ「RB-1 シリーズ」 図番：CPBE7XX-0101F（ソケット）、CPBE8XX-0101F（プラグ）				
特長詳細	1) ピッチ 0.35mm、嵌合高さ 0.6mm、奥行 2.1mm の低背、小型タイプ。 極数は 10 極、12 極、14 極を用意。 2) 小型多極でありながら、使用周波数 DC~12GHz までをカバーし、良好な高周波特性を確保。 3) 嵌合時のプラグとソケットの金属シェルによる誘い込み構造により、容易な嵌合と高い堅牢性を実現。 4) フローティング付きプローブを使用することにより、多極ピンの高周波測定が可能。				
主な仕様	定格電圧電流	AC/DC 20V、0.5A			
	接触抵抗	30mΩ以下			
	絶縁抵抗	DC100V 100MΩ以上			
	耐電圧	AC100V（1分後、アーク等破壊無きこと）			
	使用温度範囲	-55℃~+85℃			
	周波数範囲	DC~12GHz			
	公称インピーダンス	50Ω			
	電圧定在波比	0~3GHz	3~6GHz	6~9GHz	9~12GHz
		1.3 max.	1.4 max.	1.5 max.	1.6 max.
	実装方法	表面実装			
	梱包形態	リール			
	基板占有面積	10 極：7.98mm <sup>2</sup>			
	ソケット外形	10 極：2.1mm×3.8mm			
挿抜寿命	10 回				



受注開始時期	開始済み
量産開始時期	開始済み
生産能力	2,000,000 個 / 月間
サンプル価格	100 円 / 個 (ソケット)、100 円 / 個 (プラグ)
製品	<a href="#">基板対基板コネクタ 製品情報ページ</a>
レパートリー	
お問い合わせ	<a href="#">お問い合わせはこちら</a>